

心理学と社会福祉学の クロスロード

The Crossroads of Psychology and Social Welfare

● 開設 20 周年にあたって

茨城キリスト教大学生生活科学部心理福祉学科（2013年度に人間福祉学科より名称変更）は、本年度開設20周年を迎えます。また来年度には、大学院生活科学研究科心理学専攻を開設することを予定しています。この節目の年を記念して、心理福祉学科は「心理学と社会福祉学のクロスロード」というテーマをもって20周年記念事業を行うこととなりました。これまで心理福祉学科は、その研究と教育において、心理学と社会福祉学の緊密な連関の探究、およびそれを支える深い人間理解と倫理性の涵養への研鑽を重ねてまいりました。すでに多くの学生たちがこの学科を巣立ち、当学科で学んだことを各方面で生かし、社会に貢献しております。今回の記念事業の一環として、記念講演会を開催いたします。第1部の講演者は愛知教育大学の祖父江典人氏および車いすバスケットボール元男子日本代表選手の三宅克己氏です。現代日本の時代状況の中で、ともに考え将来への展望を切り開く機会を見出したいと思っておられる全ての方々のご来聴をお待ちしております。

● 第1部：記念講演 13:00-15:30（12時開場：入場無料）



「福祉現場に活かす心理臨床の視点 ——希望を見出すことと苦痛を抱えること」

祖父江 典人 氏

愛知教育大学教育科学系心理講座教授。博士(心理学)。主な著書に『対象関係論の実践』(人文書院、2008)、『ビオンと不在の乳房』(誠信書房、2010)、『公認心理師のための精神分析入門』(誠信書房、2019) など。



「車いすバスケットボールを通して気付いたこと」

三宅 克己 氏

車いすバスケットボール元男子日本代表選手。2004年のアテネパラリンピックなど、数々の国際大会に出場。2016年8月より、東京2020オリ・パラの普及・推進等のため、車いすバスケットボール体験会やイベントを中心に活動中。

● 第2部：記念祝賀会 15:50-18:00（ご参加の場合¥5,000）

2019年12月14日(土)
茨城キリスト教大学8号館8101教室

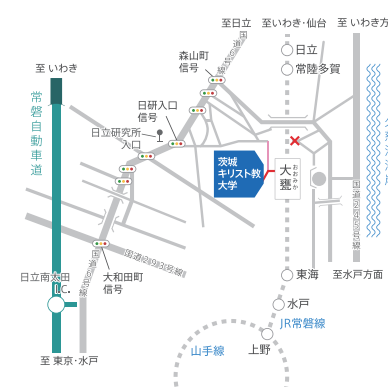
参加登録／お問い合わせはメールにて

20周年記念事業実行委員会 seikatsu20@icc.ac.jp

*お名前と必ず記念講演、祝賀会それぞれの出欠を添えてメールしてください。

(例：茨城太郎、講演会 参加／不参加、祝賀会 参加／不参加)

*ご参加の際、サポートが必要な場合は、一月前までにその旨をお知らせ下さい。



アクセス

【自動車】常磐自動車道から：日立南太田 I.C より6分

【電 車】JR常磐線から：大甕(おおみか)駅西口(学園口)を出て正面すぐ

*出来るだけ公共交通機関をご利用ください。